

各 位

公益財団法人 大同生命国際文化基金

**翻訳出版事業「アジアの現代文芸」シリーズ
の新刊と既刊の電子書籍化について**

公益財団法人 大同生命国際文化基金（大阪市西区江戸堀1-2-1 理事長：喜田哲弘）が公益事業の一つとして行っております翻訳出版事業「アジアの現代文芸」シリーズの新刊と既刊の電子書籍化について、以下のとおりお知らせします。

電子書籍化事業は、大同生命保険株式会社の創業110周年記念事業の一環として行っております。

記

1. 新刊「現代タイのポストモダン短編集」について

「現代タイのポストモダン短編集」を宇戸清治氏の翻訳により、紙の書籍および電子書籍として出版いたしました。

これは「アジアの現代文芸」シリーズの60冊目にあたり、タイとしては16冊目の作品になります。

本作品集は、現代タイを代表する作家6人(ウィン・リョウワーリン、カノックポン・ソンスムパン、プラープダー・ユン、ウティット・ヘーナムーン、ピンラー・サンカーラーキーラー、デーアラン・セーントーン)の短編を収録しています。

経済発展が続き、都市化が進む現代のタイでは、文学界にも大きな地殻変動が起こりつつあります。

従来タイでは、社会や政治との関わりの中で個人の生き方を追求するリアリズム文学が主流でしたが、高度情報・消費社会へと急激に変化する中で、個人のアイデンティティや人間の内面世界を模索する作品が次々と生まれつつあります。

歴史・文化・民族等を理解するために味わうといった今までのような捉え方ではなく、タイ文学を同時代の世界の文学として味わっていただければ幸いです。

2. 電子書籍化について

併せて、新たに既刊5作品を電子書籍化しました。(既刊5作品は4ページの作品紹介をご覧ください)

電子書籍として無償公開している作品は8月29日以降に公開した6作品とあわせ12作品となり、当財団ホームページ(<http://www.daido-life-fd.or.jp/>)上の「アジアの現代文芸電子図書館」からご覧になることができます。

【新たに電子書籍化した6作品】

	作品名(国名)	翻訳出版時期	著者	翻訳者
既刊	①業の罨(タイ)	1986年 3月	ドゥアンチャイ	吉岡 みね子
	②チャオプラヤー河の流れ(タイ)	1987年11月	サティエン・チャンティマートーン	吉岡 みね子
	③ミャンマー現代短編集1(ミャンマー)	1995年 2月	マウン・ターヤ他	南田 みどり
	④ミャンマー現代短編集2(ミャンマー)	1998年 9月	マウン・ティンスン他	南田 みどり
新刊	⑤変革の時代(スリランカ)	2011年10月	マーティン・ウィクラマシンハ	野口 忠司
新刊	⑥現代タイのポストモダン短編集(タイ)	2012年12月	プラープダー・ユン他	宇戸 清治

【これまでに電子書籍化した6作品】

作品名(国名)	翻訳出版時期	著者	翻訳者
①農園の日差し(ベトナム)	2000年 9月	タック・ラム	川口 健一
②敗者の勝利(タイ)	2004年12月	セーニー・サオワポン	吉岡 みね子
③山の麓の老人(マレーシア)	2005年 3月	アジジ・ハジ・アブドゥラ	藤村祐子、タイバ・スライマン
④ピールーの少年時代(インド)	2006年11月	クリシュナ・バルデーオ・ヴァイド	長崎 広子
⑤幻想の国(タイ)	2009年 9月	M.R. ニミットモンコン・ナワラット	吉岡 みね子
⑥時の終焉(スリランカ)	2012年 9月	マーティン・ウィクラマシンハ	野口 忠司

〈参考〉

「アジアの現代文芸」シリーズについて

アジア諸国の現代文芸のうち、わが国への紹介が望まれる作品を翻訳・出版する事業で、アジアの国々の今日の姿をそれぞれの国が生んだ文芸作品を通じて理解することを目的としています。

本事業は営利を目的とせず、財団自らの手で翻訳・出版にあたるもので、企業財団として他に例のない事業として取り組んできましたが、作品(出版部数2, 500部)は全国の大学、国公立図書館等に寄贈し、市販を一切行っていないことから、図書館に行かない限り手に取って読んでいただくことはできませんでした。

そこで、25年以上をかけて翻訳・出版してきた12ヵ国、60点の作品(平成24年12月現在)を、より多くの文学ファンの方に読んでいただけるよう、大同生命創業110周年記念事業の一環として、今年8月から紙の書籍の出版と並行して、既刊・新刊の電子書籍化を進めております。

<国別出版作品数>

国名	出版作品数
インド	7点
インドネシア	5点
カンボジア	2点
スリランカ	3点
タイ	16点
パキスタン	9点
バングラデシュ	2点
フィリピン	1点
ベトナム	3点
マレーシア	4点
ミャンマー	7点
ラオス	1点
計	60点

照会先：公益財団法人大同生命国際文化基金 事務局（北迫）
 電話 06 (6447) 6357 / Fax 06 (6447) 6384

作品紹介

(1) 「業の畏」(タイ)

1973年、民主化を求める学生のデモに端を発した反政府運動は、タイ軍事政権の崩壊を導くクーデターにまで発展しました。本書は、この民主革命が起きた時代を背景に、大学という教育の場を舞台にして、タイ人の考えとタイ現代社会を描き出した作品です。国家発展の変遷期にあるタイが包含する諸問題を、政治、行政、教育、文学といったさまざまな角度からとらえ、浮き彫りにする一方、人間の永遠のテーマである愛の問題についても、繊細な心理描写を用いて描いています。(原作年 1974年)

(2) 「チャオプラヤー河の流れ」(タイ)

サティエン・チャンティマートン氏によって書かれた文学評論集『文学を書く人』と『文学を読む人』を翻訳した本書は、タイ文学に関する数少ない専門書です。第一部の「書く人」(作家)を中心にした作品分析、第二部の「読む人」の視点から歴史の流れの上においたタイ文学の考察、という二部で構成されています。文学はその国の現実社会と表裏一体をなす関係にあります。本書は、タイの文化、社会、歴史、民衆の思いを理解するための一助となることでしょう。(原作年 1974、1982年)

(3) 「ミャンマー現代短編集1」(ミャンマー)

本書に収録されている12編の作品は、何れも1980年代以降の、いわゆるミャンマーの「短編黄金時代」に描かれたものです。ミャンマーの民衆の営み、政治、経済、社会の実相を読み取ることができます。(原作年 1983～1991年)

(4) 「ミャンマー現代短編集2」(ミャンマー)

本短編集には、1990年前後を中心に、多民族国家ミャンマーの街、村、山に住む民衆の日常的な生活と心の営みを活写した作品が収められています。貧しく、厳しい生活を描いている作品が多いように思われますが、一方で逞しく知恵を働かせた生きざまを読み取ることができます。(原作年 1988～1996年)

(5) 「変革の時代」(スリランカ)

本作品は、マーティン・ウィクラマシンの『変わりゆく村』(2010年9月出版)に続く作品で、三部作のうちの第二部にあたります。第一部『変わりゆく村』では、地方の特権階級の家族の崩壊が時系列的に描かれていましたが、本書では裕福な家庭に育ちながらも、価値観の違いに苦悩し、翻弄される子や孫たちの姿が見事な筆致で描かれています。(原作年 1957年)